

2012年10月19日
SMBC日興証券株式会社

SMBC日興証券 2012年度秋季部店長会議 渡邊英二(代表取締役社長)発言要旨

上期は、世界的に厳しい経済環境が続いたが、リテール部門は、市況環境に応じお客様のニーズにお応えするため、機動的な商品選択の下、直向きに取り組んだ結果が表れている。ホールセール部門においても、お客様との関係の維持・強化に向けて粘り強い提案活動を継続した結果、債券取引をはじめ、引受や M&A などにおいて、実績に結びついている事を実感している。

三井住友フィナンシャルグループの一員となり 3 年が経過した。この間、海外拠点を含むホールセール部門の体制構築や機能の拡大、リテール部門の営業基盤の拡大と対面営業力の強化、そして三井住友銀行との協働や連携を円滑に行うための仕組みや体制作り注力してきた。

今後も、全員が一丸となり、新しい総合証券会社像の実現を目指し、着実に歩を進めていきたいと考えている。

当社の優位性や独自性を発揮できる体制や機能の構築

- リテール部門は、銀行と証券が真に一体となって進められる組織や体制を新たな発想で考える
- ホールセール部門は、銀行との協働を交えながら、当社ならではの新しい発想力、提案力で直接金融の機能をいかに発揮するかをチャレンジする
- 商品部門は、新たな投資家の開拓に向け、広範な預金者層のニーズに応えるべく資産運用商品の開発を目指す

当社が、お客様の期待に応えられる存在であり続けるため、従来以上の優れたクオリティを提供し続けられることを大切にしたい。また、我々はマーケットの利用者としての立場だけでなく、公正で透明なマーケットを作る担い手としての使命を強く自覚して行動する必要がある、役社員一人ひとりが大志、即ち大きな志と希望をもって働いていることが大切である。

以上